

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2018 年 4 月 13 日現在の内容に基づいて、S M B C 日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

米国司法省没収資産分配プログラム マドフ救済基金（MVF）

被害者を救済すべく

RCB ファンドサービスズ・エルエルシーにより管理されている救済基金

MVF により救済される詐欺被害者	支払総額	最低基準回収率
28,056 件	12 億 7,600 万ドル	40%

MVF 以外による回収金を

今まで受け取っていない詐欺被害者	救済対象国	米国における救済対象州
17,253 件	121 ヶ国	49 州

2018 年 4 月時点

マドフ救済基金

2018 年春 更新

マドフ救済基金と米国司法省は、マドフ被害者に対して新たな（第 2 回）支払いを行うことのお知らせします。

- ✓ マドフ救済基金（以下、「MVF」といいます。）はマドフ詐欺にあった 21,839 件の被害者に対して 5 億 400 万ドル超の支払いを行う予定であり、これにより承認された全ての被害者がそれぞれの被害額の 40%の最低基準回収率を達成する見込みです。
- ✓ この分配により、MVF は 28,056 件のマドフ詐欺の被害者に対して約 13 億ドルを支払うこととなります。
- ✓ 2017 年 12 月に MVF による最初の分配を受け取った 18,414 件の被害者はさらに 3 億 2,790 万ドルを受け取る見込みで、これによりそれぞれの被害額の 15%を追加で回収するでしょう。
- ✓ 新たに承認された 1,235 件の被害者は、この第 2 回の分配により支払いを受けるでしょう。新たに承認された申請者は全て、それぞれの被害額の 40%からこれまでに他から受け取った回収金額を差し引いた金額を受け取ることとなります。
- ✓ 申請がすでに承認されているものの（主に追加的回収金の水準を理由として）最初の分配が支払われなかった 2,190 件の被害者もまたこの第 2 回の分配により支払いを受

本抄訳は、マドフ救済基金（MFV）の公式ウェブサイトの2018年4月13日現在の内容に基づいて、S M B C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MFVの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

けるでしょう、そして

- ✓ 新たに承認された、または新たに申請を行った3,425件の被害者は1億7,600万ドル以上の支払いを受けるでしょう。これらの申請者のうち696件は、今までマドフ詐欺による被害に対して全く回収金を受け取っていないと報告しています。



“MFVは世界中のマドフ被害者、とりわけ他の源泉に対して救済手段を持たない被害者に対して支払いを行っています。我々の活動は、この歴史的な詐欺事件の全ての被害者がどのようにどこでその資産を失ったかに関わらず、回収金を受け取るチャンスを持つべきだという基本的な原理に基づくものです。今回の第2回の支払いによって、我々は28,000件以上（最初の支払い以降、3,400件以上の追加の被害者を含む）の被害者を直接的に支援しました。我々はこれらの数字の裏には実際に人々がいることを決して忘れず、また彼らに最大の可能性をもたらすよう努めます。”

リチャード C. ブリーデン

マドフ救済基金 特別管財人

MFVは、バーナード・L・マドフ投資証券での詐欺に関して、合衆国政府に没収された財産を基にした第2回の分配を開始することをお知らせします。今後数週間にわたり、MFVは米国司法省のマネーロンダリング及び資産回収セクションによって申請が承認された21,839件の詐欺被害者に対して、約5億420万ドルを支払います。これらの申請者の被害額は、以前に司法省に承認されたMFV分配計画（以下、「計画」といいます。）に従って計算されたものです。

支払い概要

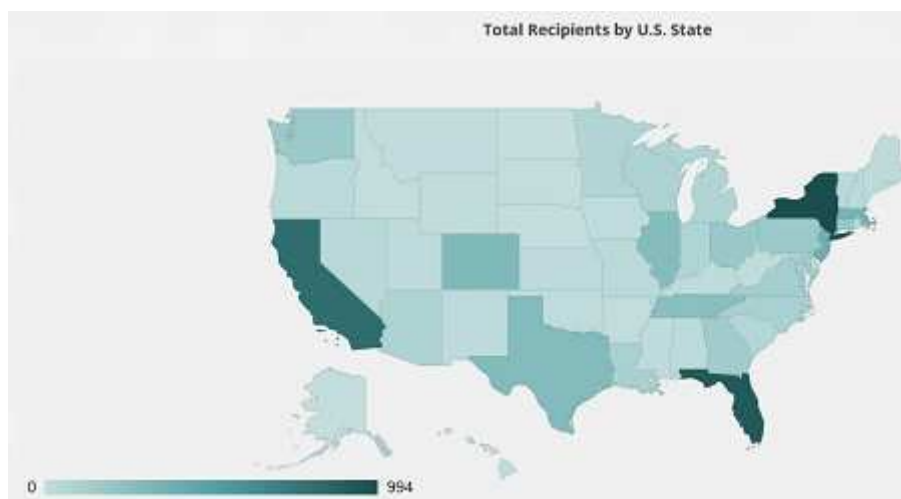
本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2018 年 4 月 13 日現在の内容に基づいて、S M B C 日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

MVF による「リミッション（回復）」のプロセスは、どういう形でマドフ投資証券に接触したかにかかわらず、詐欺によって被害者が失ったその資産を回収するものです。第 2 回の分配を終えると、28,056 件の被害者が合計で約 13 億ドルの小切手を受け取るようになります。支払いは米国 49 州、コロンビア特別区および米国外の 121 ヶ国に住んでいる被害者に分配されます。

この第 2 回の分配の一部として、2017 年 11 月に MVF による最初の分配として小切手を受け取った 18,414 件の被害者は分配総額の 65% の割合である 3 億 2,790 万ドルの支払いを受け取るでしょう。この支払いは最初の分配と合わせると、被害者それぞれの詐欺被害額の 40% の基準回収率に達します。これは MVF が最初の分配で支払った基準回収率 25% から上昇しています。

さらに、MVF による最初の分配で小切手を受け取らなかった被害者は分配総額の 35% の割合である 1 億 7,630 万ドルを受け取るでしょう。このグループは MVF による最初の分配終了時から米国司法省によって承認された多くの申請者を含みます。MVF および米国司法省は引き続き残っているすべての申請が計画の適格な基準に沿って承認されるよう尽力して参ります。

米国における受取人の合計



ゼロ回収被害者に対する追加の支払い

MVF による詐欺被害者に対する支払い作業に重要な部分を占めるのは、今までマドフ詐欺による被害に対して他の源泉（マドフ投資証券の破綻に対するクラス・アクション等を含みます）から全く回収金を受け取っていない被害者（以下、「ゼロ回収被害者」といいます。）

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの2018年4月13日現在の内容に基づいて、S M B C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

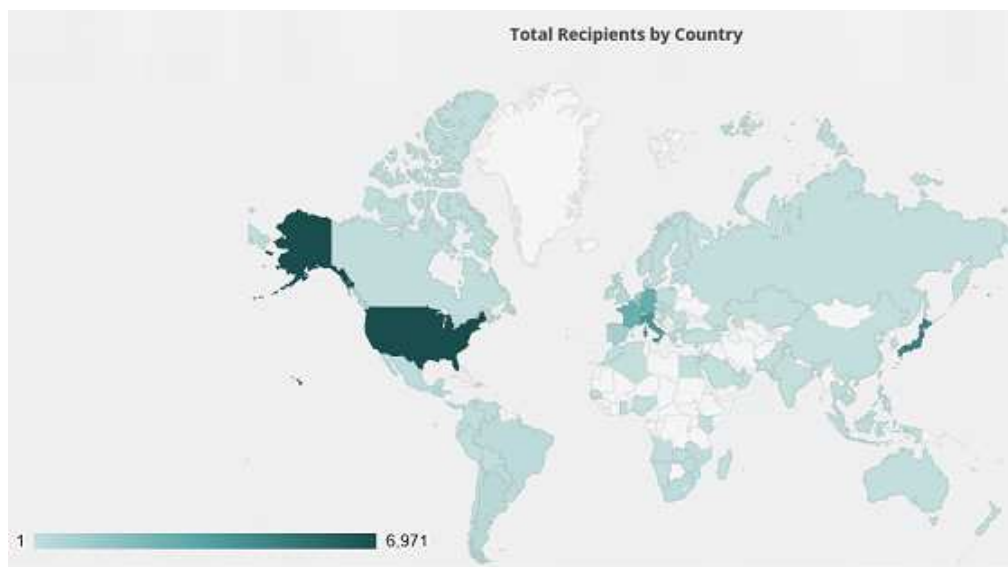
です。回収による経済的恩恵（金銭を受け取ること）以上に、我々はこの恐ろしい詐欺犯罪の被害者が回収のための手続きから除外されることのないことを望んでいます。

MVFの最初の分配では、16,557件のゼロ回収被害者が5億4,560万ドル超を受け取り、これによりそれぞれの被害額の25%を回収しました。彼らは今回、追加でそれぞれの被害額の15%を受け取り、最初の分配以来彼らが受け取った他からの回収を含む回収率は40%に達するでしょう。

第2回の分配では、696件のゼロ回収被害者がMVFから約8,510万ドルの支払いを受け取るでしょう。これらの追加的なゼロ回収被害者には個人投資家や、政府機関、年金基金、健康保健慈善団体、大学およびその他の慈善団体といったさまざまな団体が含まれます。

この2回の分配によって、MVFは17,253件のゼロ回収被害者に対して6億3,070万ドルを支払うでしょう。ゼロ回収被害者各自の個人的な状況やさまざまな商品プログラムの適格性により、複数のマドフ被害者は他の被害者より更なる回収の見込みがあります。しかしながら、MVFによりこれらの不均衡は大幅に縮小されるでしょう。

国別の受取人の合計



全ての被害者をさらに高い最低基準回収率に導くために

計画に従って、被害者への支払いは全ての適格被害者の「最低基準回収率」を徐々に高めるよう構築されています。これにより、MVFやその他の源泉からの全ての以前の回収に加えて、それぞれの被害額における回収率と等しく 今回の分配により、40% になるよう

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2018 年 4 月 13 日現在の内容に基づいて、S M B C 日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

に MVF はそれぞれの被害者に支払いを行います。最初の分配では、24,631 件の被害者が合計の回収率をかつて各自が回収していた回収率から 25%に引き上げられました。現在は 21,839 件の被害者が合計の回収率をかつて各自が回収した分を含む 40%に引き上げられています。今後承認されるだろう被害者もまた合計の回収率は 40%となる見込みです。

これは複雑に聞こえるかもしれませんが、この方法をとることによって適格被害者がそれぞれの被害額におけるより高い最低回収率を確実に実現することを保証しています。これにより、MVF は限られた基金からもっとも高い最低基準回収率を全ての適格被害者に実現するための支援に集中することができます。ある被害者の回収率がその被害額の 40%を上回っている場合でも、MVF からの支払いが彼らの回収率を上回ることがあれば、彼らは今後 MVF からの支払いに参加するチャンスがあるでしょう。

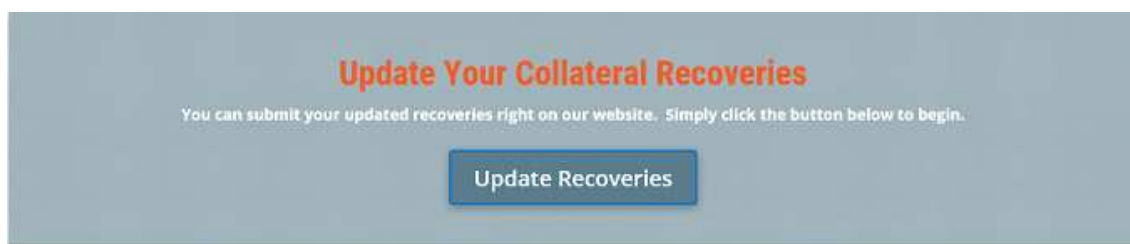
追加的回収金情報の更新

最初の分配によって、MVF は請求に基づくそれぞれの被害者への支払いが、それぞれの適格な被害額の回収率合計で実現するように計算しました。これには他の源泉からの全ての以前の回収を含みます（以下、「追加的回収金」といいます。）。我々は基準回収率として支払い率 現在は 40% をお伝えしていますが、これは MVF からの支払いによって上昇する見込みがあります。被害者が受け取る全ての源泉からの回収額が回収額の評価の一部分となるため、全ての被害者は定期的に MVF 以外の源泉からの回収状況について更新情報を提供することが求められています。MVF 以外からの回収についての情報の開示がなければ、他の投資家よりも高い回収率を受け取る投資家がいるでしょう。

我々の業務の一部として、MVF は 1,200 以上の投資団体を通じて投資家からの 51,000 件以上の追加的回収金情報の更新をチェックしました。我々は数か月前に MVF が最初の分配を行って以降、マドフ詐欺の被害者から提供された約 10,000 件の追加的回収金情報の更新をチェックしました。結果として、MVF は被害者が報告した追加的回収金がそれらの団体から他の投資家に対する知られている分配と一貫しているかどうかを決定することがたびたび可能になりました。それでも、将来の支払いの遅延を防ぐため、我々は引き続きそれぞれの被害者に追加的回収金情報の更新をお願いします。

MVF のウェブサイト（www.madoffvictimfund.com）からあなたの追加的回収金情報を報告することはとても簡単です。同様に、もしあなたが申請書を提出して以降、または MVF に最後の更新情報を提供して以降、新たな回収金を受け取っていないならば、報告すべき新たな回収金はないことを確認するためにウェブサイトを使うことができます。報告は以下のボタンをクリックするだけで、とても簡単で便利です。

本抄訳は、マドフ救済基金（MFV）の公式ウェブサイトの 2018 年 4 月 13 日現在の内容に基づいて、S M B C 日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MFV の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。



特定の被害者に対する追加的な支払いの保留

これまで、大半の被害者は申請書を提出して以降、彼らの追加的回収金情報を 1 度もしくは複数回にわたって更新してきました。度重なる MFV からの要請にもかかわらず 1 度も回収金情報を提供していない被害者に、更新がなされるまで MFV は追加的な支払いを保留にしています。もし追加的回収金情報を更新していないために、あなたの小切手が保留になっているなら、支払いが継続されるようこの情報を MFV に提供してください。

同様に MFV は、最初の分配の小切手をまだ換金していない被害者への第 2 回の分配の小切手も保留にしています。これらの小切手は 発行日から 180 日間は有効です。最初の分配のタイミングに基づいて、換金されていない小切手は今年の 5 月もしくは 6 月で期限が切れることとなります。この有効日は重要なメカニズムで、小切手の詐欺を防ぎ、被害者の住所変更など被害者に問題があることを発見することとなります。最初の小切手の住所に誤りがある場合、または小切手を紛失、あるいは盗難にあった場合、我々は同じ場所に追加の小切手を送ることはしません。そのため、MFV は最初の小切手が 2018 年 3 月 31 日までに換金されていない場合、第 2 回の支払いを保留にしています。最初の小切手が換金されれば、第 2 回の分配の小切手が自動的に発送されます。

全体で約 4,800 件の被害者は最初の小切手を受け取ったものの、() 追加的回収金情報の更新を提供していない、または () 最初の小切手を換金していないために第 2 回の分配の小切手の発送を遅らせています。もし、あなたが換金していない小切手を持っている、または追加的回収金情報の更新を提供していないなら、すぐに行ってください。我々はこの第 2 回の支払いが完了する前にあなたも含めるよう最善を尽くします。こうして、これらの問題が解決すれば、より多くの被害者およびより多くの資産が分配されてこの分配が終了するでしょう。

MFV はまた、破綻した財産からの支払いやクラス・アクション（集団訴訟和解適用）など多くの資産を回収したものの、MFV の申請者である彼らの投資家にまだ支払っていない、少ない特定の投資ビークル経由の全ての申請者への支払いも保留にしています。少ない他

本抄訳は、マドフ救済基金（MVF）の公式ウェブサイトの 2018 年 4 月 13 日現在の内容に基づいて、S M B C 日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVF の公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

の状況では、投資ビークルは今後、彼らの投資家の資産を回収する見込みがあるにもかかわらず、訴訟が継続中であるためにまだ資産の回収に至っていません。

結果として、そのようなビークルに投資していた申請者は将来かなりの支払いが見込めるにもかかわらず、現在ゼロないしは少額の追加的回収金の報告をしています。これらの分配が完了するまで、投資をしていた投資家がいくら受け取るのかについて言及することはできません。仮の例を用いると、もし誰かがその投資ビークルから最終的に被害額の 80 ~ 100% を回収するなら、彼らは MVF の 40% の回収率を上回ることになるため、今回の MVF からの分配は受け取ることができません。より低い回収率であっても、MVF は 40% の回収率に達するよう被害者に支払うため、減額するでしょう。

投資家の回収率が MVF の支払い水準を下回るなら、承認された申請を有する全ての投資家に支払うことを MVF は最終的に望んでいます。しかしながら、全ての被害者に公平であるために、現在の不透明さが解消されるまで我々は支払うことができません。

再検討中の申請が残っている

これまで米国司法省は 39,427 件の被害者からの申請を承認し、最終的には 40,000 件超の申請が承認されるだろうと我々はみています。MVF および米国司法省は、否認された申請の再審請求を約 2,000 件、また他の問題のある最終決定を求める約 2,850 件の申請を解決しなければなりません。この業務は速やかに進められています。しかしながら、訴訟を含む全ての申請が最終的に解決するまで、MVF は最終的な支払率を決定することはできません。結果として、MVF は将来承認される可能性のある申請をしている被害者に対する支払いに備えるために十分な留保を維持しています。

将来を見据えて

最初の分配により、MVF の職員および私は 28,000 件以上の被害者が彼らの被害額の 40% を回収することの支援を行ったことに感激しています。被害額の規模は依然として驚くほどですが、幸運なことに被害者の回収率は高く、急速に上昇しています。膨大な業務に関わりながら、我々は引き続き全ての適格被害者の支援に集中します。我々が支援することが可能な実際の被害者の声を聴くことは大変な作業ではありましたが、特に、支払いを受け取ったあとに我々に手紙を送る時間を費やして下さった全ての被害者に感謝を申し上げます。

今までどおり、私はあなたに MVF の進捗状況について詳細の情報をお伝えできるよう最善

本抄訳は、マドフ救済基金（MFV）の公式ウェブサイトの2018年4月13日現在の内容に基づいて、S M B C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MFVの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

を尽くします。我々は係争中の案件を解決したり、新たな申請を承認したり、申請そのものに他の調整を行ったり、今後6カ月がとて多忙になると予想しています。MFVにおいて、我々全スタッフ一同は全ての被害者に支払いを行うことができる可能性を理解し、継続中の回収における直近の1回分をお支払いできることに喜びを感じています。

敬白

リチャードC. ブリーデン
マドフ救済基金 特別管財人